

事務連絡 令和2年1月28日

がん登録実務者各位

ICD-O-3.2 への移行に伴う院内がん登録上の登録範囲について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

先般周知のとおり、院内がん登録においては2020年症例よりICD-O-3.2を採用としたところですが、

ここで、ICD-O-3.1からICD-O-3.2への移行に伴い、別表1および2に示すように、性状コード/3が/1に変更となった疾患（別表1）や、中枢神経系腫瘍において登録対象となっていたが削除された疾患（別表2）が存在しますが、これら疾患の院内がん登録上での扱いについて、2020年症例以降も引き続き院内がん登録の登録対象として扱うことといたしました。

つきましては、別表に記載の対象疾患及び2020年症例以降における院内がん登録時の形態コードをご参照いただき、自施設における院内がん登録に反映いただくようお願いいたします。

以上

（問い合わせ）

国立がん研究センター がん対策情報センター

がん登録センター 院内がん登録室

担当 高橋ユカ, 前田美香, 江森 佳子, 塚田 庸一郎, 東 尚弘

TEL: 03-3547-5201(内線 1625)

E-mail: ncc_hcr@ml.res.ncc.go.jp

注意事項

- ・下記表中に列挙した疾患と診断された場合、「2020年症例以降登録時に用いる形態コード」に提示の形態コードを用いて（つまり性状コード/1や/0のまま）、登録を行ってください。
- ・ただし下記疾患であっても、“悪性”と診断されている時は性状コード/3として登録してください。
- ・表中に記載の形態コードに該当する疾患であっても、下記疾患以外は ICD-O-3.2 に従い、通常通り、登録の対象疾患かどうかを判断してください。

【別表1】性状コード/3が/1に変更された疾患名と、登録時に用いる形態コード

以下は性状コード/3が/1に変更となった疾患です。すべて登録対象とし、右列の「2020年症例以降登録時に用いる形態コード」に従って登録を行ってください。

性状コード/3から/1に変更となった疾患名	ICD-O-3.1 形態コード	ICD-O-3.2 形態コード	2020年症例以降 登録時に用いる 形態コード
Clear cell papillary renal cell carcinoma	8312/3	8323/1	8323/1
Follicular carcinoma, encapsulated, NOS	8335/3	8335/1	8335/1
Solid pseudopapillary tumor of ovary	8452/3	8452/1	8452/1
Dermatofibrosarcoma protuberans, NOS	8832/3	8832/1	8832/1
Dermatofibrosarcoma, NOS	8832/3	8832/1	8832/1
Pigmented dermatofibrosarcoma protuberans	8833/3	8833/1	8833/1
Bednar tumor	8833/3	8833/1	8833/1
Immature teratoma of lung	9080/3	9080/1	9080/1
Immature teratoma of thymus	9080/3	9080/1	9080/1
Immature teratoma of thyroid	9080/3	9080/1	9080/1
Primary cutaneous CD4 positive small/medium T-cell lymphoma	9709/3	9709/1	9709/1
Primary cutaneous CD30 positive T-cell lymphoproliferative disorder	9718/3	9718/1	9718/1
Lymphomatoid papulosis	9718/3	9718/1	9718/1
Hydroa vacciniforme-like lymphoma	9725/3	9725/1	9725/1
Langerhans cell histiocytosis, NOS	9751/3	9751/1	9751/1
Langerhans cell histiocytosis, monostotic	9751/3	9751/1	9751/1
Langerhans cell histiocytosis, polystotic	9751/3	9751/1	9751/1
Polymorphic post-transplant lymphoproliferative disorder	9971/3	9971/1	9971/1

【別表2】 中枢神経系腫瘍において登録対象としていたが削除となった疾患と、登録時に用いる形態コード

以下は、ICD-O-3.1 では中枢神経原発のときに登録対象としていたが、ICD-O-3.2 において削除となった疾患です。これらは、中枢神経原発腫瘍と診断された場合は登録対象とし、右列の「2020 年症例以降登録時に用いる形態コード」に従って登録を行ってください。

ICD-3.2 では削除されたが、中枢神経原発と診断された腫瘍では登録対象とする疾患名	ICD-O-3.1 形態コード	ICD-O-3.2 形態コード	2020 年症例以降 登録時に用いる 形態コード
Meningiomatosis, NOS	9530/1	削除のため、なし	9530/0
Diffuse meningiomatosis	9530/1	削除のため、なし	9530/0
Multiple meningiomas	9530/1	削除のため、なし	9530/0
Neurofibromatosis, NOS	9540/1	削除のため、なし	9540/0
Multiple neurofibromatosis	9540/1	削除のため、なし	9540/0